



学校だより



高島市立マキノ中学校
文責 饗庭一弥

■当面のおもな行事・予定

11/20(木)～21(金)第3回定期テスト

28(金)夜：保護者会代表者会議

5(金)2年生校外学習（京都）

※2学期の終業式は12/23(火)。3学期のスタートは1/7(水)です。

25(火)③④薬物乱用防止教室・2年（学校開放日）

12/1(月)3年第7回学力確認テスト

15(月)人権集会

17(水)～22(月)三者懇談会

4(木)小学校6年マキ中体験入学

19(金)学校運営協議会

つなぐ・つながる「錦秋」



11/6(木)ブロック駅伝大会(今津総合運動公園) ゴールへ押(たすき)をつないだマキ中代表チーム(ゼッケン No.77)



「錦秋」（きんしゅう）・・・紅葉が錦(にしき)の織物のように美しい秋。（『大辞林 第三版』）

本校では、10月から11月にかけて様々な行事、学習、活動を実施しました。地域の皆様のサポートの中で、マキ中の生徒が思いをつなぐ、人をつなぐ、地域とつながる、将来につながることを実感できる秋になりました。つながりを大切に生き生きと活動する生徒の姿が輝いて見えました。例えるならまさに「錦秋」です。

10/23(木)生徒会役員選挙 3年生がリードしてきた生徒会の運営は、2年生の射庭新会長を中心とした新執行部にバトンタッチされました。11/7(金)マキ中祭では、こども園や小学校低学年の子どもたちとの交流活動の準備・運営の中心となりました。



<こども園・小学校とつながる活動>

1年生が学区内3小学校に出向いた「読み聞かせ」、こども園・小学校低学年の子どもたちを中学校に招いた「マキ中祭」、全校生徒が工夫や協力して準備・運営したことが、小さな子どもたちの笑顔につながり、中学生のやりがいや喜びにつながりました。



10/29(水)小学校での読み聞かせ



11/7(金)マキ中祭



10/30(木)校内マラソン大会



11/7(金)・17(月)がん教育(3年)



2年郷土料理実習



2年校外学習(京都)の準備

<〇〇とつながる活動・〇〇につなげる活動>

校内マラソン大会では、2km・3km・9kmの各コースで自分を超越するチャレンジをしました。3年生は、毎日の生活と健康・病気のつながりを考える「がん教育」「食育指導」に取り組みました。市民病院の医師、がん治療経験者、栄養教諭・栄養士など専門の方から学びを深めました。2年生は、湖魚「ビワマス」を食材にした郷土料理実習で、郷土料理の専門家や栄養士の指導の下、煮つけやかやくご飯作りに取り組みました。また、12/5に予定している校外学習の準備も始まりました。マキノを学ぶ、京都を学ぶ、来年6月の修学旅行で東京を学ぶ、地域や将来の生き方につなげる学習や活動を進めているところです。



11月12日(水)13時20分、マキノ中体育館、地域・職場の約90の方が集まってくださいました。中学校、中学生へのサポート、期待の大きさに感動しました。トークフォークダンスを通じて、地域の大人の皆さんは、中学生の頼りがいのあるところ、幼さが残りかわいらしいところ、大人顔負けの考え方をしているところなど、中学生との会話、対話から様々なことを感じていただけたのではないかと思います。

また、中学生にとっては、大人の考え方、生きる姿勢、大人と話す楽しさなど、たくさんのことを学ぶ機会になったと思います。今の中学生(近い将来、大人になり、家庭や地域の中心となる子どもたち)と、地域を支えている今の大人の皆さんのつながりを作ることが、学校の大切な役割の一つであると考えています。このような機会をきっかけに、子どもと大人のつながり、お集まりの大人の皆さん同士のつながりが深まり、より魅力のある、マキノの地域づくりがすすむといいなと思いを強くしました。

ご参加ありがとうございました。感想の一部を紹介します。(■は生徒の感想 ◆は大人の感想)

■大人の方と話してみて、人生の経験が長いので自分には思いつかなかった意見を聞けて学びにもなりました。普段地域の人と話す機会があまりなかったので、いろんな話題で楽しく話せてうれしかったです。最初はどうか会話をつなごうか考えていたけど、しゃべっていると自然に会話が続いて楽しかったです。

■中学校生活はあと少ししかないもので、とにかくいろんな人と話したいなと思いました。けっこう楽しかったのでまたこういうイベントがあったら行ってみたいと思いました。コミュニケーションは高校でも必要だと思うので頑張りたいです。

◆初対面にもかかわらず、中学生の皆さんが気楽に話してくれたのでこちらも楽しく話せました。しっかりと自分の意見や思いを話してくれる姿に頼もしく思いました。また、久しぶりに母校に来れたこともうれしかったです。

◆普段、中学生と接する機会があまりないので、中学生の考えていることを聞かせていただく貴重な場でした。最後の振り返りで、中学生から「これからは周りの友達にもっと話してみようと思う」と聞き、うれしく思いました。ファシリテーターの先生(西川さん)の質問が絶妙で、思っていることや考えをうまく引き出す内容で、いろいろと学ばせてもらいました。

◆参加人数が集まるかどうかの心配、中学生が「イヤやな」と思いながら参加するんじゃないか…といういろいろと不安が多かったのですが、終わった後、子どもも大人もみんなが笑顔で、中学生も「またやりたい」「いろいろな大人の話が聞けて良かった」と感想を言う子たちが多く、トークフォークダンスに参加してよかったと思っています。